

人口と世帯

50.11.1現在  
 男 5,793人(±0)  
 女 6,143人(+9)  
 計11,936人(+9)  
 世帯数 2,727(±0)

# みくに報広

編集発行 国見町役場

(企画課)

昭和50年11月15日

No. 29



歌うことに喜びを

お母さんコーラスが誕生して

もう五年

歌っているとき

みんなの気持は一つになる  
そのすばらしさ、楽しさ

歌は心のふるさと

悲しみをいやし

喜びをこたえまする

きょうも

晩秋の静寂をやぶって

美しい歌声が流れてくる

写真は十一月九日(日)  
町民福祉センターにて

'75

11月

# 町議会議員ら

## 受賞者は十五名

昭和五十年年度、その功績と栄誉をたたえましの町政功労者表彰式が、秋晴れの十一月四日、町民福祉センターにおいて行われました。今年の受賞者は十五人で、長年にわたって町の振興に尽くし

た、その功績と栄誉をたたえましの町政功労者表彰式が、秋晴れの十一月四日、町民福祉センターにおいて行われました。今年の受賞者は十五人で、長年にわたって町の振興に尽くし

# 町政功労者を表彰



受賞者のみなさん

菊池町議会議長の祝辞があり、そして受賞者を代表して羽根善一氏が「これからも一層町のために努力します」と答辞を述べ、式を終りました。

受賞者は次の方々です。

(敬称略)

- ▽町議会議員 (在職十二年) 羽根善一 佐久間正寛 菅野 正明
- ▽農業委員 (在職十二年) 菅野喜一 佐藤喜二郎
- ▽選挙管理委員 (在職十二年) 引地芳男
- ▽消防団 (在職三十年) 菊池利雄 後藤昌伸
- ▽町職員 (在職二十年) 大内正美 鈴木捷治 松浦京子 天野英子
- ▽部落会長 (在職十年) 目黒久太郎
- ▽納税組合長 芳賀藤郎 鈴木登

## 式辞

菊花かおるのとき、昭和五十年年度町政功労者の表彰式を挙行いたしましたところ、公私共御多端の折にもかかわらず地方行政連絡室長殿をはじめ来賓各位関係者様の御来臨を賜り厚くお礼を申し上げます。当町におきましては去る四十三年、町表彰規程を制定し

政治、経済、産業、文化、社会等町政各般にわたって町の振興に寄与され、その御功績顕著な方々を表彰し民風の高揚を促進して参っており本年度は第八回目を迎えました。本日表彰申し上げます皆様方は、町議会議員、農業委員、選挙管理委員、消防団員、町職員、部落会長、納税組合長の方々と御座いまして、それぞれの要職にあつて長年にわたり町発展に多大の御貢献をいただきましたこの御功績に対し衷心より深く感謝を申しあげ敬意を表する次第でございます。お陰様をもちまして町民の御協力により、私の信条といた

## 地方教育行政功労賞を受賞

### 町教育長の岩谷氏



岩谷氏

去る十一月三日、県文化センターにおいて、国見町教育委員会教育長である岩谷唯近氏(70)が、永年にわたる地方教育行政功労者として県教育委員会より輝く表彰を受けられました。

岩谷氏は長い間、小中学校長としております。昭和三十九年、岩谷氏は、また県教育行政官として、県下教育界の指導に当たられてきました。昭和四十年三月、十一年間つとめられた釼芳中学校長を勇退、同年六月国見町教育委員会教育長として迎えられ、以来十年余町の学校教育、社会教育の発展のために尽くされました。

現在さらに、伊達地方教育長連絡協議会長、福島県町村教育長会長として全国町村教育長理事として活躍されています。

# 専業農家わずか一四%

## 一九七五年

### 農業センサスの結果

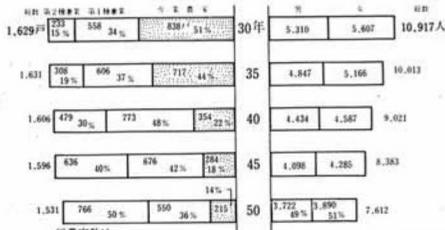
今年の二月一日現在で実施された、一九七五年農業センサスの結果がまとまりました。

◇農家数と農家人口

今年の二月一日現在、農家数は千五百三十一戸となり、全国的な農家数の減少と兼業化の波が押しよせる中で、国見町も例にもれず、昭和

三十五年より百戸、昭和四十五年より六十五戸と減少が続いています。一方、兼業化は著しく進行して、昭和三十年当時四十九％(七百九十一戸)だったのが、八十六％(千三百十六戸)を占め、特に第二種兼業(兼業が主)が全体の半分となり、農業の片手間従事者目立ちます。

### 農家数及び農家人口の推移

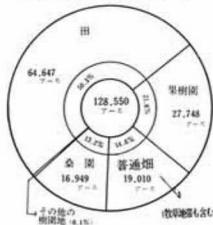


昭和30年度と比較すると3,305人の減  
昭和45年度と比較すると 771人の減

総農家数は昭和30年より9.8戸の減であるが専業農家は6.2戸の大幅な減となる

農家人口も減少をつづけ、昭和四十五年と比較すると七十七一人の減、昭和三十年と比較すると三千三百五人の減となっておりまして、経営耕地面積は千二百八十五・五ヘクタールで、総面積の約三十四％、そのう

### 経営耕地面積



ち田が半分を占めています。経営耕地規模別には、農家数千五百三十一戸のうち、一ヘクタールから一・五ヘクタールの階層が三百五十六戸と最も多数、集中しています。しかしながら、一ヘクタール未満が八百八十四戸で、一・五ヘクタール以上(百九十九戸)よりはるかに多いのです。

### 経営耕地規模別農家数及び経営耕地面積

経営耕地面積	農家数			経営耕地面積					
	総農家数	専業農家数	兼業農家数	経営耕地面積総面積	田	果樹園	桑園	その他の樹園地	普通畑
例外規定	1戸	1戸	1戸	アール	アール	アール	アール	アール	アール
0.3ha未満	194	12	182	3,813	2,316	450	42	12	993
0.3~0.5	272	17	255	10,604	6,097	1,969	296	—	2,242
0.5~0.7	221	15	206	12,962	6,938	2,826	800	10	2,388
0.7~1.0	297	32	265	24,822	13,352	5,284	2,023	80	4,083
1.0~1.5	356	73	283	42,676	21,044	9,416	6,515	26	5,675
1.5~2.0	152	50	102	25,302	11,145	6,292	5,053	64	2,748
2.0~2.5	35	13	22	7,614	3,462	1,445	1,935	4	768
2.5~3.0	3	2	1	757	293	66	285	—	113
合計	1,531	215	1,316	128,550	64,647	27,748	16,949	196	19,010

以上概要ですが、町の主幹産業である農業を、将来どのような姿に持っていくか、考え方の違いはありますがまず実態をは握し、現実をふまえて考えていただきたいと思ひます。

- ◎ 専業農家兼業従事者の一人もいない農家
- ◎ 第一種兼業農家兼業を主とする兼業農家(その農家の家計が主として農業所得に依存している農家)
- ◎ 第二種兼業農家兼業を主とする農家(その農家の家計が主として農業以外の兼業所得に依存している農家)



明るい  
募集作品発表  
社会

社会を明るくする運動”にちなんで、夏休みを利用して小学生作文と標語を募集したところ、たくさん作品が集まりました。学校がかたよってしまつたのは残念でしたが、これから毎月少しずつ入賞作品を紹介してまいります。

### 小さな親切運動



藤田小学校 青木由美子 4年

わたしの親切運動は、学校のろ下でのゴミ拾いや、教室のゴミ拾いなどです。

ほかの人は、みんなかわつたことをやっています。たとえば、学校にある日時計をふいたり、校庭の石拾いをしたりするのです。わたしなんかは、ほんとに小さな親切で、みんな目につかないような

ところを、ちよつとやるのです。だから、わたしはもつとしっかりがんばらなければと思いました。しかし、いくら小さな親切でもやつたあととはとても気がいいです。

ある日、わたしが登校をしていると、たばこの火をけさないですてていってしまったのです。それで、わたしは見ているうちにいやな気分になってしまい、けしにしました。そうすると、いやな気分どころかへいってしまつたような感じがしました。その日は雨がふっていたのでよかつたのですが、もしわたしげきなかつたらと思うと、もうおちついていられなくなりま

す。そのとき、わたしはいくら小さな親切でも親切にはかわりがないのだと思いました。ある日、こんなことをしました。それは、道の横に落ちてまみれになつたあきかんがすてであつたのでわたしが拾つてあげました。さいしよはきたなくていやでした。でもがまんして拾いました。だからみんな、きたなくても、国見町のためだ」と思つて、ゴミを拾つて

しかし、子どもばかりが親切をしても、おとなの人がゴミをすてるのではだめなので、おとなの人もゴミを拾つたりいろいろな親切をたくさんしてください。そうす

ると、国見町はとてもきれいな町になると思います。

### 小さな親切運動



藤田小学校 村上真理 4年

わたしは四年生は、少しでもみんなの役にたちたいと思い、小さな親切運動を始めました。クラスごとにみんなそれぞれがんばっています。

仕事のないうちは、こまづいてる人に手をさしのべてくれたり、おとしりを親切にしたりします

学校のことで、みんなの気づかない学校のすみずみのよこれいろいろのこをそらじたりします。夏休み中に、わたしはおかさんと福島のデパートに行った時に赤ちゃんをおんぶしてもつてにくさんもついている人が、バスの中にはいってきました。

わたしは、そのおばさんに席をゆずつてあげようと思いましたがはずかしくて最初はこまづいていません。その時、おかさんに「席をゆずつてあげたら」

と、いわれました。だから、ゆきをだしてそのおばさんに「どうぞここにすわって下さい」といいました。そのときおばさんが、はづかしくなつてしまつた

しは、でもあとから、席をゆずつてあげてよかつたなあと思いました。今度からも、人に小さな親切をたくさんやりたいと思います。わたしが、おとなになつてもそのことをお忘れしないで、この国見町、その他の町をきれいなすみよい町にしたいと思います。

### 戦没者などの遺族に特別弔慰金を支給

今年、終戦から二十目目にあたりますが、さきの大戦にくなられた戦没者などの遺族に国から改めて弔慰の意を表わすため、特別弔慰金として国庫債券(額面二十万円、十年償還)が支給されることになりました。

日華時要以後に死亡した戦没者の遺族で、昭和五十年四月一日で同一の戦没者等につき公務扶助料遺族年金等の受給者がいない人、

戦没者などは日華時要はつ発(昭和十二年七月七日)以後に公務上、または勤

務に関連して傷病にかかり、これによって死亡した軍人軍属または準軍属(被徴用者、動員学徒、国民義勇隊など)であつた人。

### 遺族の範囲

太平洋戦争はつ発(昭和十六年十二月八日)以後に死亡した人の遺族については、戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金を受給した人です。なお、弔慰金受給者が昭和五十年四月一日現在で、すでに死亡している場合は、戦没者等の子、戦没者等と生前同一生計関係にあつた父母、孫、祖父母、兄弟姉妹の順で、そのうちの先順位者に支給されます。

日華時要中(昭和十二年七月七日)昭和十六年十二月七日に死亡した人の遺族には、遺族援護法による弔慰金は支給されていませんが、特別弔慰金の支給対象となります。

遺族の順位は、太平洋戦争はつ発後死亡した戦没者などの遺族と同じです。

なお、請求期限は昭和五十二年三月三十一日となっています。今回の特別弔慰金を請求しようとする人、またはわかれごしを聞きたい人は役場住民課福祉係までおいください。



# 火災のシーズンです

## わが家を点検しましょう

これから、火災の多く発生する時期を迎えます。去年の県内での一般家庭からの出火件数は三六〇件で建物火災の約五〇%を占めています。さあもう一度わが家を点検してみましょう。

- (1) 消火器や消火用水の用意は…
- (2) こどもの手のとくところにもマツチやライターは…
- (3) 寝室からの避難口は…
- (4) こどもや老人はすぐ避難できるへやに寝かせているか…
- (5) 寝る前の火の元点検は…

消火器は飾りものじゃありません

「みんな使おう加つての？」

「さあ」「さあ」「さあ」



## 秋の全国火災予防運動統一票語

### 「幸せを明日につなぐ火の始末」

11月26日  
～12月2日

## 防火パレード

秋の全国火災予防運動の一環として、来たる十一月二十六日(日)消防車十五台による防火パレードを行います。  
午前十時三十分 泉田中公民館を出発。小坂小→駅前→つく

だや呉服店前→八百忠商店→国道→藤田保育所前→藤田商店街→貝田→光明寺→西大枝→梁川へ

期間中、午後九時に一分間サイレンをならしますので火災と間違いないようご注意ください。



## 「お知りですか」

### 事業主にも退職金

従業員に退職金は今や常識ですが、事業主でも退職するときにあります。たとえば、第一線を引退し老後を楽しまたい、自分に万一のことがあったとき、経営の都合による工場や商店の閉鎖など…いろいろな場合があります。このような事態が起こったときに備えて事業主の生活安定をはかる退職金制度、それが、国でつくられた「企業共済」制度です。

- ①掛金は全額が所得控除
- ②共済金は退職所得扱い
- ③政府の責任で安全・確実

## わらび座 国見公演

民族歌舞団「わらび座」が14年ぶりにやってきました。

「わらび座」は東北の土に育ち、心豊かな芸術文化を求める民俗歌舞団として誕生し、今や東北地方はもとより全国的に影響を及ぼしている一座です。この機会に心ゆくまでご覧下さい。

- ▽日時 12月9日 午後6時30分より
- ▽場所 町民体育館
- ▽料金 前売券 一般1200円 (当日1500円)
- 中高生700円 小学生500円 (当日会場にて)

- ▽内容 第一部 稲みのる (民謡風土記秋田編)
- 第二部 富くじどろぼう (歌芝居)

## 輸血代金を支給 [日赤]

日本赤十字社では、輸血を受けて血液代金を支払った人に対し、その自己負担金を支給しています。支給される人は、昭和四十九年四月一日以降輸血を受け、血液代

④事業資金の貸付けが受けられる  
本制度も十二月で十周年を迎え、加入者も五十五万人にいたります。が、全国の小規模企業者の総数からみるとまだ一〇%程度に過ぎません。  
十一月は「全国加入促進強調月間」です。この機会にぜひ加入されますようお勧めします。  
申し込み先  
銀行・信用金庫・商工会などへ。

- ①申請の用紙は、医療機関、日赤血液センターおよび日赤福島県支部などに備えてあります。
- ②申請者は必要事項を記入し、輸血を受けた医療機関の証明を受けてから郵送して下さい。
- ③特定の医療機関では、輸血証明を毎月一括証明して血液センターへ送付するところもありませんが、このような医療機関で輸血を受けた人には後日血液センターから往復はがきで照会が行きますので、返信用はがきに必要事項を記入して返送してください。

# 町のしくみ

## 水道課

水道課は、じや口を通してみなさんの家庭と直結し、台所に飲み水や生活用水を給水する仕事です。

水はみなさんの生活とともにあり、一日も欠かすことのできない大事なものです。ですから水道課では、じや口をひねるよういつでもきれいな水がたくさん出るように昼も夜も二十四時間、年中無休で大きなポンプを動かして配水しております。でも国見町の水道はあまり立派な水道でありませぬからときどき断水になったり、赤色の水が出たりするので、水道課の職員はいつも緊張して見張りをしています。

水は、五十メートル以上も深い井戸三本から一日中ポンプでくみ上げ、それを、浄化といって水に含んでいるいろいろな悪い成分を取り除き、薬で消毒します。その水を、地下に埋設してある約三万六千メートルに及ぶ配水管を通じて約二千戸の家庭に給水しております。

その水道事業を維持管理しているための経費は、みなさんに払っていただく水道料金だけでまかなっていく組織になっております。しかし、修繕に使用する資材やボ

ンプを動かす電力料、消毒する薬品代、それに人件費などが毎年高くなってきているので今の水道料金では今後大きな赤字が予想されます。だから急いで料金の改訂をやらないと経営が大へん困難になると考えています。水道は現在生活している人のためにはばかりあるのではなく、子孫に及ぶ将来の人の生活



のために維持発展させなければならぬ大切なものですから、経営の安定と健全化が非常に重要であり、料金もそれらに見合う適正なものでなければならぬと思います。

これまでのことは町営の上水道のごことでありますが、このほかに町営の真田簡易水道、またこの二つとは別に、部落が組合をつかって運営している簡易水道が数カ所

あり、それぞれみなさんの台所をうるおしております。これは町には直接関係ありませんが、しかし町としてはこれらの水道についても法律に適合した運営をするよう、常に指導いたしております。

水は人の生活に欠くことのできない大事なものであり、水のないところに人は生活できません。その水も昔はただで自由に使用できたのですが、生活の自由がすすむにつれて近代の水水道が布設されるの使用料もだんだん多くなって今では水資源の不足が大きな問題となっております。みんな水を大切にしよう。

### 歳末助け合い運動に 愛の手をさしのべよう

これから年の瀬を迎え、病氣や貧困または交通事故で親を失った家庭など、暗い生活にあえぎ、ともすれば今後の生きるにたぐくじていくのかもれません。

このような人々に町民こそってあなたか助け合いの精神と思いやりで、明日への希望と励ましをおくりましょう。

運動の期間  
十二月一日～二十日

## めぐりめ跡史見国

題字は佐藤町長

(21)

### 三常院と阿弥陀三尊



左から観音菩薩、阿弥陀如来、勢至菩薩

大字光明寺字鹿野に「三常院」なる小さな御堂がある。この御堂の作り方から考えらる江戸時代中頃の作風で二五〇年くらい前のもので推測される。何度か修理はさされているのであろうが、現在のいんま具合はかなりひどい。明治九年頃の記録によると、天台宗で、現在の福島市上鳥渡、観音寺の末寺であった。昭和はなる頃より無住となり現在は堂宇だけが残ってしまったものである。この寺院は正式には「高寺山三常院」と称したようで「高寺山」なるかなり古い扁額がある。

この御堂には阿弥陀三尊が安置されている。縁記によると、平安時代の天安元年(一〇七二)に焼棄といふ僧が高寺山に開基創建し神庵(そうあん)を結んでいた。本尊阿弥陀仏は慈覚大師の作といひ、元慶年中(一〇七一～八二)に野火のために焼亡し現住地に移ったとある。縁記による慈覚大師の作であるかどうかを確かめることはできないが作風は確かに平安末期の様式を持っているといわれ、今から八〇〇年くらい前くらいには推定できる。いたみ具合がひどいのが残念である。おそらくは台座の作りからして江戸時代に大修理がなされたであろうと思われるがあまりよい修理ではない。それでも勢至(せいし)菩薩はかなりよく原形を保っている。高寺には先年まで神庵の跡であると伝えられる地域があったが過般それが失われてしまったことは残念である。



# 国見町史 第四巻の発行

町内頒布価格 二九〇〇円

新規申し込みは  
十二月二十日ま  
で部落長へ

みな様の力強いご支援と大きなご期待によりまして、わが町史編さん事業も順調に進みまもなく第四巻の発行を見るに至りました。

本巻は、終戦から現在までのいわゆる現代資料と、二年余りにわたり町内百七十余名の古老の方を対象に聞きとり調査をした民俗資料、それに明治八、九年頃調べの村誌（江戸時代の村）を載せたもので、その企画の斬新（ざんしん）さ、内容の豊富さにおいて、おそらく他町村史の追随を許さぬものがあると思われまます。

第一巻、第三巻をお求めいただいた方はもちろん、お求めにならない方でも、第四巻は現代編として次に出る第一巻通史編とともにまことに価値の高い貴重な書籍ですので、子孫へのこす記念物として、また町外におられる親類知友の方への贈り物などとしてぜひお求めくださることをおすすめいたします。

定価は四九〇〇円ですが、この際お求めいただく町内のみな様には特に二九〇〇円でお分けることになりました。

第二巻、第三巻をお求めいただいた方には引き続きお届けします。新しくお求めになりたい方は、至急部落長さんに申し込んでください。（十二月二十日まで）

※第三巻の残りが少々あります。ご希望の方は直接役場内（町史編さん室）へお申し出ください。（定価四六〇〇円）



新たに  
佐久間いちさんが人権擁護委員に

現在、国見町には佐藤善次郎さん（小坂）と佐久間岩吉さん（藤田）のお二人の人権擁護委員がいらっしゃいますが、新たに佐久間いちさん（65）：塚野日字北塚二十八：が、法務大臣より委嘱されました。

佐久間さんは、昭和二十六年から民生委員を務め、生活保護、老人福祉、児童福祉、母子福祉、身障者福祉など、地域社会の福祉の増進に貢献され、また国見町農協婦人部長など幅広い活躍をされています。

私たちの身のまわりには、夫婦間、親子間、金を貸したり借りたりしたことなどからたくさんの問題が生じます。人権擁護委員は、こういった身近な問題を取りあげ解決に導いていきます。佐久間さんの今後の活躍が期待されます。

はがきて  
消火バケツをあてよう  
はがきに今年の全国火災予防運動の統一標語と、郵便番号、氏名、年齢、職業を明記して左記あてにお送り下さい。

千九六〇 福島市中町五一二一  
福島県消防協会 火災予防懸賞係  
しめきりは十二月五日（当日消印有効、正答者百四〇名に新型消火バケツ（二千円相当）をさしあげます。発表は十二月十五日付福島消防新聞で、県内の各消防署などに当選者名簿を発表します。

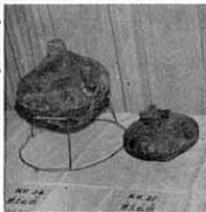
## 国見町

## 文化祭

盛況だった  
展示会と芸能発表会



▲松島会のみなさんの踊り



▲古代展の川原遺跡

▼県下でもめずらしい箏とコーラスの共演



▲心のこもった作品ばかり

▶みごとに咲いた菊





基礎工事の現場

### 町営住宅の建設始まる

～来春三月に完成～

山崎字大坂地内に、町営住宅今年度分の建設が始まりました。工事は指名競争入札の結果、赤井畑製材所が落札、来春三月に完成の予定です。

新住宅は二棟十戸で、簡易耐火構造二階建て、一戸当りの延面積は五一・六二平方メートル、工費は約三千百万円となっており、間どりは、一階が台所、浴室、便所、三畳、二階が六畳と二畳です。

なおここには三十戸の住宅の建設が予定されています。

### 人権相談所を開設

次のとおり人権相談所を開設します。こまごともめごと、なやみごとをお持ちの方はお気軽におでかけください。相談は弁護士人権擁護委員、法務局職員が担当して、個別にうかがい内容はすべて秘密にします。

〇日時 十二月五日(金)

午前十時～午後二時

〇場所 町民福祉センター



## 青木一雄氏の大講演

NHKアナウンサー

国見町商工会では、商工会制定十五周年を記念してNHKアナウンサー青木一雄氏の特別大講演会を催します。内容は「くらしの中の話の仕方」で聴講料は無料です。みなさんおそそいあわせの上

### やはり多い高血圧症

#### 老人健康診査から

去る九月二十五日から十月四日にかけて実施された、六十五歳以上の老人健康診査の結果がまとまりましたのでお知らせします。

それによりまずと、受診者四百十二人のうち正常な方は半分以下で、つまり受診者二人のうち一人は要精検あるいは直ちに療養を要する方となっています。

傷病分類別では高血圧症が最も多く次いで心臓疾患、糖尿病などが目立っています。

健康は常日頃の予防から——これからさびしい冬に向って、お年よりの方々は充分に気をつけて下さい。

受診者数	241
正	190
要	55
要	16
精	1
療	7

ぜひおいで下さい。

〇とき

十二月四日(木)午後一時～

〇ところ

町民福祉センター大ホール

### 善意の窓

町社会福祉協議会へ左記の方々から暖かい寄付が寄せられました。厚くお礼を申し上げます。

中文字藤田字日渡三三の2

鈴木周一さん(二万円)

中文字藤田字古鹿島40

川見昭一さん(二万円)

◎東北電力株式会社福島営業所より、明るい町づくり運動の一環として防犯灯三基が寄贈されました。どうもありがとうございます。

## おわびと訂正

広報く に み、10月号(No.28)の2ページ昭和49年度の決算状況においてみだしに「一般会計の実質収支は11,411,000円」とありましたが、「11,441,000円」の誤りでした。

また、13ページの「善意の窓」のところで、県北中に、6,900個のヘルメットが贈られた」とありますが、600個の誤りでした。つつしんでおわびして訂正いたします。



## おめでとーう ごさいます

(10月中旬に結婚された人)



- 遠藤 一夫 鳥取
- 栗原 弘子 福島市
- 渡邊 幸夫 福島市
- 齋藤 久子 町東
- 阿部 秀男 宮町北
- 吉田 忠志 第四
- 野村 聡 板橋
- 斉藤 光子 桑折町
- 八島 英雄 滝山
- 高橋 玲子 鳥取
- 村上 政雄 山根
- 油井加代子 福島市
- 佐藤 晃 泉田中
- 赤坂あや子 内谷西
- 半澤 記郎 駅前
- 菅野 節子 桑折町
- 鈴木 廣茂 宮町南
- 鎌田 博子 源宗山

# おしらせ



## 詩吟教室を開設

国見町吟詠会が主催で次のとおり詩吟教室を開設します。この教室は老若男女誰でもできる初歩から始めますので、お気軽に参加してください。

◇開設日時  
十二月一日(月)  
午後七時より

◇会場  
町民福祉センター

◇講師  
福島吟道師範笠原天宙先生  
外有資格者

## 成人病検診

今年度第二回めの成人病集団検診を次のとおり実施いたします。特に三十五歳以上の方々の受診をおすすめします。

◇婦人病検診 十二月十日

・申し込みは十一月二十九日まで、受診料は三百円です。

◇成人病検診 一月二十一日

・申し込みは十一月十日まで、受診料は五百円です。

◇申し込み先  
役場保健課保健衛生係  
電話2111有4165

## 年末調整説明会の開催

福島税務署では、給与支払者を対象として、年末調整が正しく行われるよう、改正点など今年の年末調整方法などについて、次の日程で説明会を開催することになりました。税務署では、源泉徴収義務者(給与支払者)がもれなく出席するようお願いしております。

十二月四日(木)

午後一時三十分より

◇会場  
桑折町福祉センター

◇対象者  
桑折、伊達、国見町

## 献血にご協力を

77日にいずみ号が来町

十一月二十七日、移動採血車いずみ号が来町します。血液は私たちの生命を維持するため欠くことのできない貴重なもので、血液には代用品がなくまたお金で買うことができません。健康なときに献血をし他人を助け、自分や家族が病気やけがのときに皆さんの献血で助け合う、これが献血の精神です。国見町の今年度の献血目標達成率は十月末までで二一・一%と伊達管内で最低です。みなさんの暖かいご協力をお願いします。

## おめでとございます

(十月廿七日に届けた人 敬称略)

- |        |       |      |
|--------|-------|------|
| (父の氏名) | (子の名) | (部活) |
| 大波 功   | 郁美    | 第八   |
| 古内清明   | 明子    | 源宗山  |
| 林 栄一   | 栄子    | 泉田中  |
| 黒須俊治   | 雅史    | 源宗山  |
| 松浦春雄   | 伸幸    | 源宗山  |
| 佐藤和夫   | 陸志    | 第四   |
| 高橋照夫   | 美紀    | 滝山   |
| 岩城重夫   | 英樹    | 大町南  |
| 野村安夫   | 康宏    | 板橋   |
| 齋藤孝一   | 日妙栄   | 田中   |
| 林栄次郎   | 慎     | 宮町南  |
| 後藤正雄   | 忍     | 並柳   |
| 阿部 正   | 真由美   | 石母田北 |
| 若林清一   | 琢也    | 泉田中  |
| 瀬戸健児   | 珠子    | 宮町北  |
| 佐藤幸蔵   | 貴幸    | 板橋   |
| 柳 正勝   | 英則    | 源宗山  |
| 後藤 勝   | 修一    | 第八   |
| 松浦邦雄   | 伸一    | 錦町   |

ともできません。健康なときに献血をし他人を助け、自分や家族が病気やけがのときに皆さんの献血で助け合う、これが献血の精神です。国見町の今年度の献血目標達成率は十月末までで二一・一%と伊達管内で最低です。みなさんの暖かいご協力をお願いします。

◇とき 十一月二十七日(木)

◇会場  
国見町役場前  
国見電子前

午後一時～二時  
午後二時半～三時半

## おみやみしあげます

(十月廿七日に届けた人 敬称略)

- |       |      |      |
|-------|------|------|
| (氏名)  | (年齢) | (住所) |
| 横山 文  | 6    | 大町北  |
| 徳江源重郎 | 76   | 駅前   |
| 二宮スミノ | 68   | 宮町北  |
| 後藤 ヨネ | 86   | 第九   |
| 酒井 鐵治 | 66   | 高城   |
| 佐藤 徳治 | 75   | 第二   |
| 鈴木周四郎 | 58   | 大町北  |
| 龜岡 単人 | 54   | 宮町南  |
| 八巻 弁慶 | 83   | 第七   |
| 川見 節子 | 46   | 町東   |
| 中野 由忠 | 82   | 鶴町   |

## 編集日記



▽農家の軒先に赤く熟したカキが目立つところ。秋もいよいよ深まったことを告げているようです。十一月は霜月(しもつき)季節は晩秋から初冬へと移っていきます。▽「明るい社会」とはどんなことを言うのでしょうか。それぞれにとらえ方やこぼれは違っても、ちよつとした思いやりや小さな親切そして他人に迷惑をかけない……こんなことから明るい社会の第一歩が始まるのではないのでしょうか。▽十一月から急に火事がふえます。ストーブのつけっぱなしやガスのしまつなど、守るべきことを紙に書いてはつておいてはどうでしょうか。また寒くなると、高血圧や動脈硬化症などがひどくなりがちです。室内を暖かくし、乾燥しないように気をつけ、塩分や刺激物の少ない食事を心がけましょう。

## 今月の納税

固定資産税 第四期  
(伊達西根塚土地  
改良区費) 後期